

デジタル スプリッタ
DSP-104 NTSC

○デジタル スプリッタ DSP-104 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

○ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

○お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

特 長

●非同期的カメラを2台接続して、単画面または左右/上下の2分割画面を表示する機器です。	➤5 ページ
●カラー カメラとモノクロ カメラの混在にも対応できます。	➤17 ページ
●モニター出力を2出力(同一出力)備えています。	➤3 ページ
●映像入力はループ スルー機能を備えていますので、他のシステムとの組み合わせが簡単にできます。	➤4 ページ
●アラーム/リモート入出力端子を備えています。(いずれかをメニューにて選択)	➤4 ページ
●2分割画面の境界線(縦/横)を移動できます。	➤10 ページ
●2分割画面(左右/上下)の表示エリアを移動できます。	➤9 ページ
●2分割画面の圧縮全体表示も可能です。	➤15 ページ
●映像のフリーズ(静止)機能があります。(フレーム/フィールド 選択可)	➤6 ページ
●縦2本、横2本のクロス ラインを表示し移動できます。	➤11 ページ
●EIA/JISのラック マウントが可能です。(取付金具は別売品)	➤16 ページ

安全上のご注意

ご使用前にかならず「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく確認してから本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して誤った取扱 いをする、人が死亡または重 症を負う可能性が想定される内 容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取扱 いをする、人が傷害を負う可 能性が想定される内容、および 物的損害のみの発生が想定され る内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険・警告含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全上のご注意

警告

- 本機のケース・裏パネル等をはずさない！
内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。
・改造などは絶対におこなわないでください。
・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

- 本機を濡らさない！
火災・感電の原因となります。
・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。
・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。
・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

- 本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！
万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！
感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやコンセントにほりこりを付着させない！
ほりこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほりこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。

- 雷が鳴り出したら使わない！
電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

- アース線を接地する
感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。爆発や火災の原因となります。

- 電源電圧 100V±10%以外の電圧で使用しない！
火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいや音があるなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。

- 移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！

コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

- 長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となることがあります。


注意

- 本機の上にものを置かない！
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。

- コード類は正しく配線する！
・電源コードを熱器具に近づけないでください。
・電源コードを本機の下敷きにしないでください。
・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

- 設置場所にご注意ください！
・不安定な場所に置かないでください。
・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
・振動や衝撃の加わる場所には置かないでください。
・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。

- 本機の通風孔をふさがない！
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から10cm以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。
・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。
・風通しの悪い狭い所に押し込む。
・じゅうたんや布団の上に置く。
・テープクロスをなどをかける。


■定期点検とお手入れについて

- ※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

注意

- 電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)場合は交換を依頼する！
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。
- 内部の掃除について
内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。機器の内部にほりこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。
- 電源プラグの掃除をしてください
電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほりこりがたまり、火災の原因となることがあります。年に一度くらいは、プラグを抜いてほりこりを取ってください。
- カバーは乾いた布で拭いてください
汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

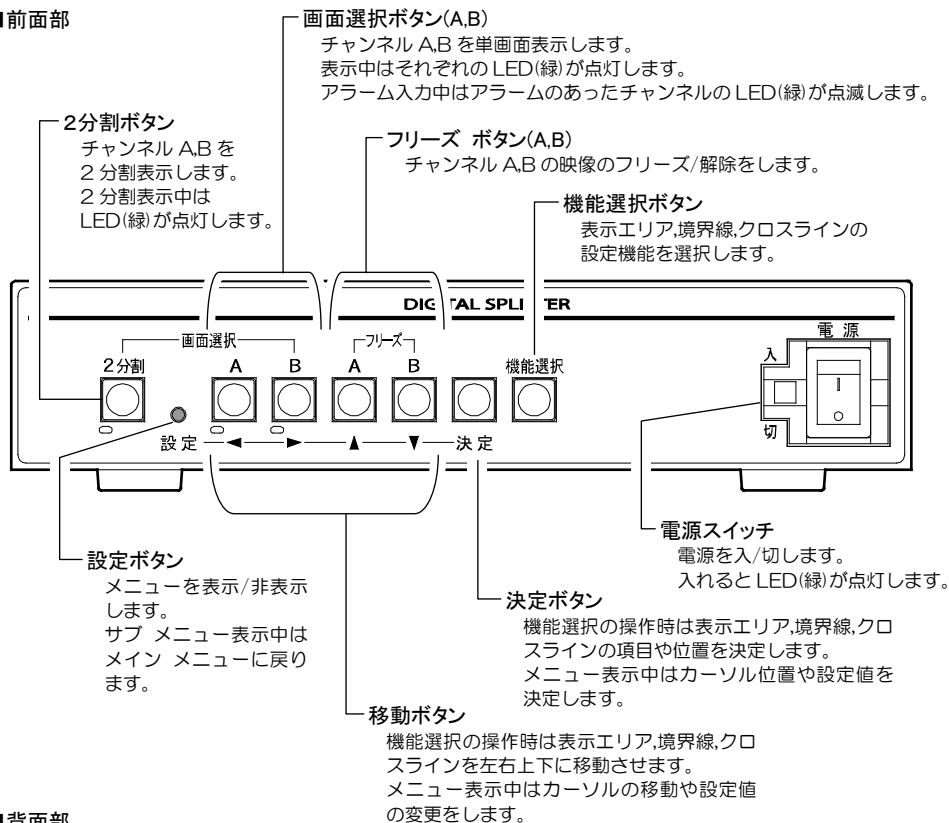
目 次

各部の名称とはたらき	3
■前面部	3
■背面部	3
接続方法	4
■システム例	4
■アラーム/リモート入出力端子について	4
基本動作	5
■電源 入/切	5
■デフォルト セット	5
■レジューム機能について	5
■2 分割画面表示	5
■単画面表示	5
■フリーズ	6
■アラーム入出力	7
■リモート入力	8
機能選択の操作	9
■機能選択ボタンについて	9
■表示エリアの移動(MOVE PICTURE)	9
●左右分割の場合	9
●上下分割の場合	10
■境界線の移動(MOVE BORDER LINE)	10
●左右分割の場合	10
●上下分割の場合	10
■クロス ラインの移動	
(MOVE CROSS LINE)	11

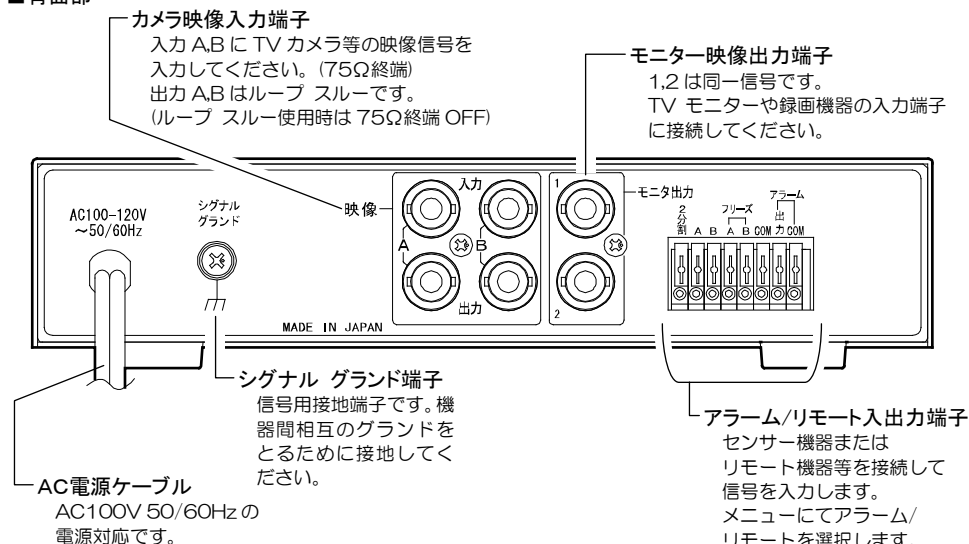
メニュー設定	12
■メニュー表示	12
■メニューの基本操作	12
1.ALARM	13
1-1.RETURN	13
1-2.INPUT CONTACT	13
1-3.DURATION TIME	13
1-4.DISPLAY	13
2.FREEZE	14
2-1.MODE	14
2-2.INPUT	14
3.TITLE	14
3-1.MONITOR FULL	14
3-2.MONITOR SPLIT	14
4.SPLIT	15
4-1.MODE	15
4-2.COMPRESS	15
5.OTHERS	15
5-1.REMOTE IN	15
5-2.CROSS LINE	15
ラック マウント方法	16
■ゴム足の取り外しかた	16
■金具の取り付けかた(1 台)	16
■金具の取り付けかた(2 台連結)	16
製品仕様	17
故障かなと思う前に…	18
品質保証規定	18
おことわり	18

各部の名称とはたらき

■前面部



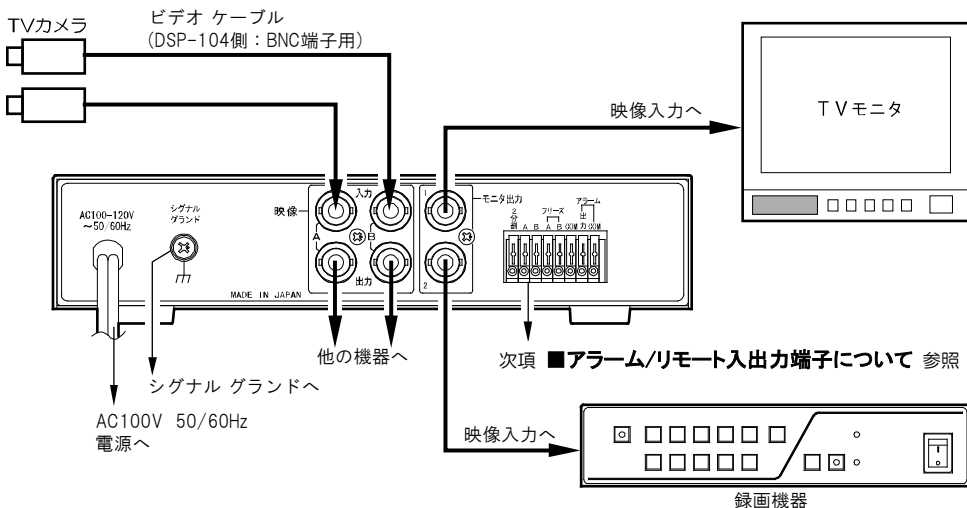
■背面部



接続方法

■システム例

- 注意**
- 電源はすべての接続が終わってからつないでください。
 - 電源をつなぐ前にならずコンセントの電圧を確認してください。
 - 各映像入出力端子には電圧を加えないでください。



次項 ■アラーム/リモート入出力端子について 参照

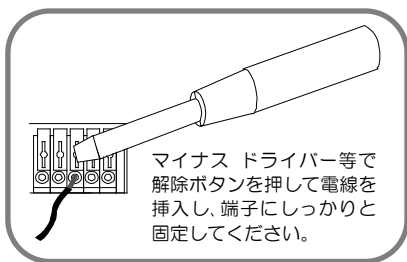
■アラーム/リモート入出力端子について

メニューにてアラームまたはリモートを設定してください。(15 ページ 5-1. REMOTE IN 参照)

アラーム設定時 7 ページ ■アラーム入出力 参照

リモート設定時 8 ページ ■リモート入力 参照

- 注意**
- アラーム機能とリモート機能は同時に使用できません。
 - アラーム/リモート信号入出力端子には電圧を加えないでください。
 - 映像を入力していないチャンネルには、アラーム/リモート信号を入力しないでください。
 - ノイズの多い場所では、入力およびスイッチの両端に $0.01 \sim 0.1 \mu F$ のセラミック コンデンサーを取り付けてください。



※接続に使用する電線

定格適合電線(推奨)	単線:AWG18 燃線:AWG20
使用可能電線	単線:AWG26~AWG16 燃線:AWG22~AWG20

※信号入力

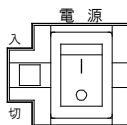
- パルス幅: 100msec.以上
- パルス間隔: 200msec.以上
- アラーム時: メイク/ブレイク接点
- リモート時: メイク接点

基本動作

操作上のご注意——この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

■電源 入/切

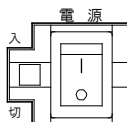
- 各種機器が正しく接続されているか確認してください。
- AC 電源ケーブルをコンセントに接続したあとで、機器前面の電源スイッチを入れてください。
- 映像出力端子から映像が出ていることをモニターで確認してください。
- 電源を入れると緑色 LED が点灯し、電源を切ると緑色 LED は消灯します。



■デフォルト セット

メニューの各設定値を工場出荷時設定に戻す操作です。
設定ボタンを押しながら電源スイッチを入れます。
モニター画面中央部に“DEFAULT SET”の文字が点滅表示されます。

○
設定



■レジューム機能について

電源スイッチを切ってから次に電源スイッチを入れるときまで、次の項目を記憶します。

- ・表示エリア、境界線、クロスラインの位置
- ・メニューの設定内容

■2分割画面表示

電源スイッチを入れたときは2分割画面表示になっています。

- ※単画面から2分割画面に切替える場合は、2分割ボタンを押してください。
- 2分割表示中はLED(緑)が点灯します。



- ※工場出荷時設定ではカメラ映像中央部分(右図の表示エリア)がA,Bそれぞれ表示されます。



2分割表示画面例

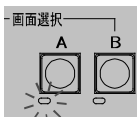
※2分割画面の次の機能は、各ページをそれぞれご参照ください。

- 分割の左右/上下を変更する。(15 ページ **4-1.MODE** 参照)
- 表示エリアを移動する。(9 ページ **■表示エリアの移動(MOVE PICTURE)** 参照)
- 境界線を移動する。(10 ページ **■境界線の移動(MOVE BORDER LINE)** 参照)
- 部分表示/圧縮全体表示を変更する。(15 ページ **4-2.COMPRESS** 参照)

■単画面表示

A/B いずれかの単画面を表示するには、画面選択 A/B ボタンを押してください。

単画面表示しているチャンネルのボタンのLED(緑)が点灯します。

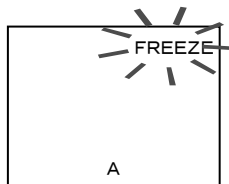
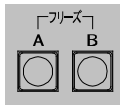


単画面例

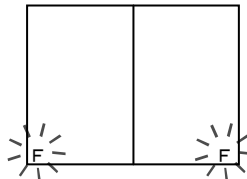
基本動作

■フリーズ

映像をフリーズ(静止)するには、単画面(A/B)時または2分割画面時にフリーズ ボタン(A,B)を押してください。
フリーズを解除するには同じボタンをもう一度押してください。



単画面フリーズ表示例



2分割画面フリーズ表示例

※フリーズ中の表示は次のようになります。

画面	表示
単画面	画面右上に“FREEZE”の文字が点滅する
2分割画面	チャンネル A,B いずれかの静止や両方の静止となるチャンネル タイトル “A”, “B” が “F” に変わり点滅する

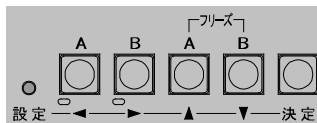
※フィールド/フレームの選択

フリーズ機能(フィールド/フレーム)はメニューで設定します。
下表を参考にして選択してください。

値	表示
フィールド (FIELD)	・インターレース 1 回走査の静止画像 ・画質は粗い ・ブレが少なく速い動きの映像向き
フレーム (FRAME)	・インターレース 2 走査の静止画像 ・画質は細かい ・ブレが大きく遅い動きの映像向き

フィールド/フレームをメニューで変更するには、
次の操作をしてください。

- ①設定ボタンを押して MAIN MENU を表示します。
- ②▲,▼ボタンでカーソル(▷)を“2. FREEZE”に合わせ、
決定ボタンを押して FREEZE 画面(右図)を表示します。
- ③カーソル(▷)が“1. MODE”に合っているとき決定ボタンを押すと値が点滅します。
- ④▲,▼ボタンで値(FIELD/FRAME)を選択して決定ボタンを押します。
- ⑤設定ボタンを 2 回押してメニューを終了します。



FREEZE

- ▷ 1. MODE-----FIELD
2. INPUT-----TRIG.
3. ESCAPE

注意 ●フリーズ中は画面選択ボタン(2 分割/A/B)を受け付けません。

●フリーズ中は設定ボタンを受け付けません。

●フリーズ中はアラームが入力されません。

●アラーム中はアラーム入力チャンネルのみフリーズ ボタンを受け付けます。

●メニューの“2. FREEZE”内の“2. INPUT”の TRIG./MAKE はリモート入力を使用するとき有効になります。ボタン操作には反映されません。(8 ページ ■リモート入力 参照)

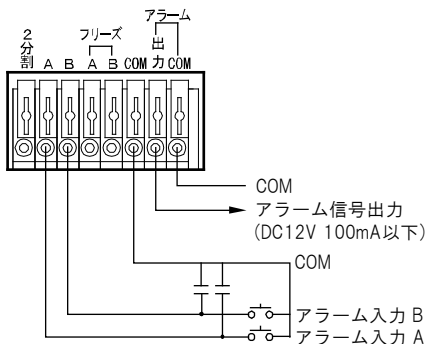
基本動作

■アラーム入出力

チャンネル A/B にアラーム信号を入力したり、信号出力したりすることができます。

背面のアラーム/リモート入出力端子をアラームとして使用する場合は、右図を参考にしてセンサー機器等を接続してください。

アラーム入力 A/B の接点の開/閉でアラームが入力されます。



次の操作でメニューを設定してください。

①設定ボタンを押して MAIN MENU を表示します。

②▲,▼ボタンでカーソル(▷)を“5. OTHERS”に合わせ、決定ボタンを押して OTHERS 画面(右図)を表示します。

③カーソル(▷)が“1. REMOTE IN”に合っているとき決定ボタンを押すと値が点滅します。

④▲,▼ボタンで値を“ALARM”にして決定ボタンを押します。

⑤設定ボタンを押して MAIN MENU に戻ります。

⑥▲,▼ボタンでカーソル(▷)を“1. ALARM”に合わせ、決定ボタンを押して ALARM 画面(右図)を表示します。

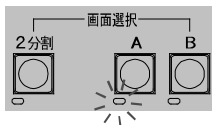
⑦1～4の各項目を設定してください。

(13 ページ 1.ALARM 参照)

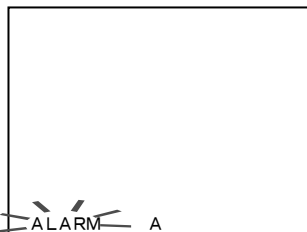
⑧設定ボタンを数回押して MAIN MENU を終了します。

※アラーム入力中は入力のあったチャンネルが単画面表示され、画面左下に“ALARM”の文字が点滅表示します。
また入力のあったチャンネル ボタンの LED(緑)が点滅します。

※アラーム保持時間内に強制的にアラーム解除するには、2 分割ボタン、画面選択ボタン(A,B)のいずれかを押してください。



チャンネル A にアラームが入力された場合



注意 ●アラーム入力中は次の操作ができません。

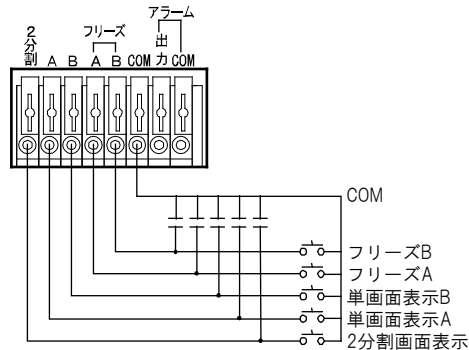
- ・メニュー表示
- ・表示エリア/境界線/クロスラインの設定
- 次の状態のときはアラームが入力されません。
- ・メニュー表示中
- ・表示エリア/境界線/クロスラインの設定中
- ・フリーズ中
- アラーム中はアラーム入力チャンネルのみフリーズ ボタンを受け付けます。

基本動作

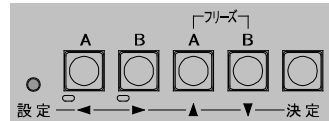
■リモート入力

2 分割画面表示,単画面(A,B)表示,フリーズ(A,B)のリモート操作ができます。

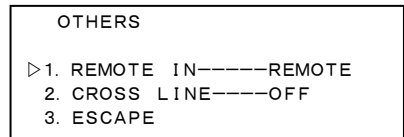
背面のアラーム/リモート入出力端子をリモートとして使用する場合は、右図を参考にしてリモート機器等を接続してください。
各接点の開/閉でリモート操作ができます。
リモート時はメイク接点のみです。



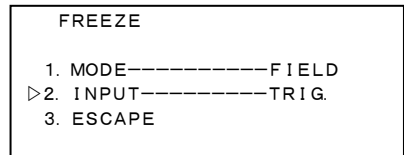
次の操作でメニューを設定してください。
①設定ボタンを押して MAIN MENU を表示します。



- ②▲,▼ボタンでカーソル(▷)を“5. OTHERS”に合わせ、決定ボタンを押して OTHERS 画面(右図)を表示します。
- ③カーソル(▷)が“1. REMOTE IN”に合っているとき決定ボタンを押すと値が点滅します。
- ④▲,▼ボタンで値を“REMOTE”にして決定ボタンを押します。
- ⑤設定ボタンを押して MAIN MENU に戻ります。



- (フリーズ A/B の接点動作を設定します。)
- ⑥▲,▼ボタンでカーソル(▷)を“2. FREEZE”に合わせ、決定ボタンを押して FREEZE 画面(右図)を表示します。
 - ⑦▲,▼ボタンでカーソル(▷)を“2. INPUT”に合わせ、決定ボタンを押すと値が点滅します。
 - ⑧値を選択して決定ボタンで決定します。



値	動作
TRIG.	フリーズ A/B の接点のトリガ入力で静止/解除する
MAKE	フリーズ A/B の接点が閉の間だけ静止し、開の間は解除する

⑨設定ボタンを数回押して MAIN MENU を終了します。

注意

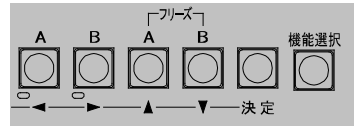
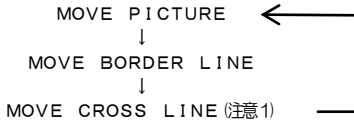
- 次の状態のときはリモート操作ができません。
 - ・メニュー表示中
 - ・表示エリア/境界線/クロス ラインの設定中
- “2. INPUT”の TRIG./MAKE はリモート入力を使用するとき有効になります。前面部のボタン操作には反映されません。

機能選択の操作

■機能選択ボタンについて

機能選択ボタンを押したときの機能の操作方法を説明します。

2分割画面で機能選択ボタンを押すたびに、画面中央部の表示が次のように切替わります。



使用したい機能が表示されているときに決定ボタンを押してください。

これらの表示は約3秒ボタン操作がないと消えます。

- 注意
1. “MOVE CROSS LINE” はメニューの “5. OTHERS” 内の “2. CROSS LINE” が “ON” の場合のみ表示されます。(15 ページ **5-2.CROSS LINE** 参照)
 2. 次の場合は “MOVE CROSS LINE” の機能のみ使用できます。
 - ・単画面(A/B)表示中
 - ・2分割画面で圧縮全体表示中(15 ページ **4-2.COMPRESS** 参照)
 3. 次の場合は機能選択ボタンを受け付けません。
 - ・フリーズ中
 - ・メニュー表示中
 - ・アラーム動作中

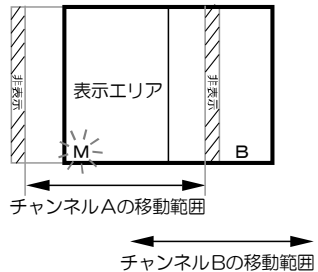
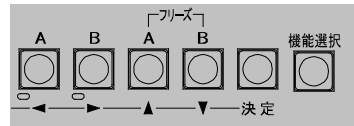
■表示エリアの移動(MOVE PICTURE)

2分割画面のとき、A,B それぞれの表示エリアを移動します。

●左右分割の場合

- ①機能選択ボタンと決定ボタンで “MOVE PICTURE” を選択すると、チャンネル A のタイトル表示位置に “M” が点滅表示します。
- ②◀,▶ ボタンを長押しして表示エリアを左右に移動させます。
- ③決定ボタンを押すとチャンネル B のタイトル表示位置に “M” が点滅表示します。
- ④◀,▶ ボタンを長押しして表示エリアを左右に移動させます。
- ⑤決定ボタンを押すと表示エリアが決まり、設定は終了します。

※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで “M” が点滅表示し、表示エリアの設定ができます。



- 注意 ●MOVE PICTURE のとき、右上図のチャンネル A の斜線部は表示されません。同様にチャンネル B の同部分も表示されません。

機能選択の操作

●上下分割の場合

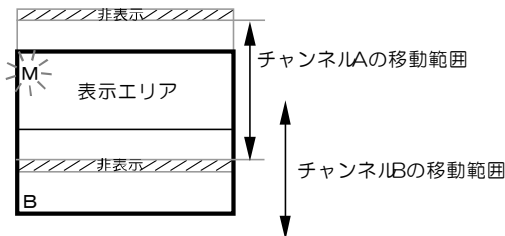
①機能選択ボタンと決定ボタンで“MOVE PICTURE”を選択すると、チャンネルAのタイトル表示位置に“M”が点滅表示します。

②▲、▼ボタンを長押しして表示エリアを上下に移動させます。

③決定ボタンを押すとチャンネルBのタイトル表示位置に“M”が点滅表示します。

④▲、▼ボタンを長押しして表示エリアを上下に移動させます。

⑤決定ボタンを押すと表示エリアが決まり、設定は終了します。



※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで“M”が点滅表示し、表示エリアの設定ができます。

注意 ●MOVE PICTURE のとき、右上図のチャンネル A の斜線部は表示されません。
同様にチャンネル B の同部分も表示されません。

■境界線の移動(MOVE BORDER LINE)

2 分割画面のとき、境界線を移動します。

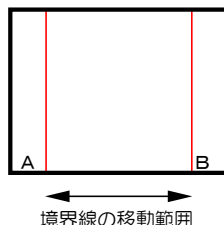
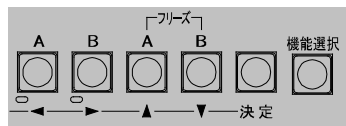
●左右分割の場合

①機能選択ボタンと決定ボタンで“MOVE BORDER LINE”を選択すると、境界線上に赤いラインが表示されます。

②◀、▶ボタンを長押しして赤いラインを左右に移動させます。

③決定ボタンを押すと境界線の位置が決まり、設定は終了します。

※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで赤いラインが表示され、境界線の設定ができます。

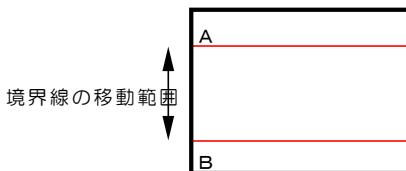


●上下分割の場合

①機能選択ボタンと決定ボタンで“MOVE BORDER LINE”を選択すると、境界線上に赤いラインが表示されます。

②▲、▼ボタンを長押しして赤いラインを上下に移動させます。

③決定ボタンを押すと境界線の位置が決まり、設定は終了します。



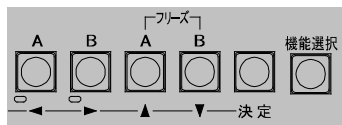
※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで赤いラインが表示され、境界線の設定ができます。

機能選択の操作

■クロス ラインの移動(MOVE CROSS LINE)

画面上に縦/横 2 本ずつのラインを表示し、それぞれのラインを上下左右に移動することにより、寸法や位置合わせ等の用途に使用できます。

※クロス ラインは工場出荷時設定では OFF となっていますので、最初にメニューで ON の設定をします。



- ①設定ボタンを押して MAIN MENU を表示します。
- ②▲,▼ボタンでカーソル(▷)を“5. OTHERS”に合わせ、決定ボタンを押して OTHERS 画面(右図)を表示します。
- ③▲,▼ボタンでカーソル(▷)を“2. CROSS LINE”に合わせ、決定ボタンを押すと値が点滅します。
- ④▲,▼ボタンで値を“ON”にして決定ボタンを押すと、縦/横 2 本ずつのラインが表示されます。(右図)
- ⑤設定ボタンを 2 回押してメニューを終了します。
- ⑥機能選択ボタンと決定ボタンで“MOVE CROSS LINE”を選択します。
- ⑦最初は縦左のラインが赤く表示されています。決定ボタンを押すごとに、赤い表示は次のように移動します。

縦左→横上→縦右→横下→全部白



- ⑧赤いラインが移動可能です。縦のラインは◀,▶ボタンを、横のラインは▲,▼ボタンを長押しして移動させます。
- ⑨決定ボタンを何度か押して、4 本のラインが全部白になるとクロス ラインの設定は終了です。

※他の機能を使用していなければ、次からは決定ボタンを押すだけで赤いラインが表示され、クロス ラインの設定ができます。

※クロス ラインは 2 分割画面/単画面 A/単画面 B それぞれに対して設定することができます。

OTHERS	
1. REMOTE IN	-----REMOTE
▷2. CROSS LINE	-----ON
3. ESCAPE	



メニュー設定

■メニュー表示

設定ボタンを押すと、メニュー(MAIN MENU)が表示されます。
メニューを終了させるときも、設定ボタンを押します。



注意 ●設定ボタンは次の状態では受け付けられず、メニューを表示/終了できません。

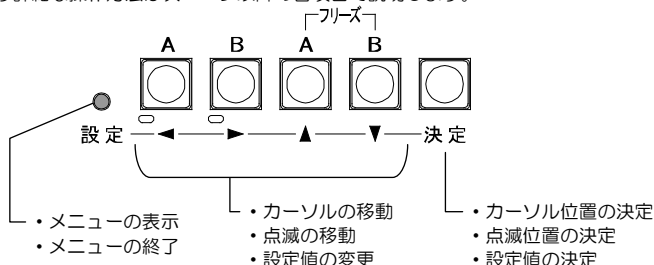
- ・フリーズ中
- ・アラーム動作中
- ・表示エリア/境界線/クロス ラインの設定中
- ・メニューの値が点滅中(終了できません)
- メニュー表示中はアラーム/リモート信号入力を受け付けません。
- メニュー表示中は機能選択ボタンを受け付けません。
- メニュー表示中は2分割画面選択、フリーズ ボタンを受け付けません。

MAIN MENU

- | | | |
|------------|-------|---------------------------------------|
| ▷ 1. ALARM | | アラームの設定(13 ページ) |
| 2. FREEZE | | フリーズの設定(14 ページ) |
| 3. TITLE | | タイトルの設定(14 ページ) |
| 4. SPLIT | | 2分割画面の設定(15 ページ) |
| 5. OTHERS | | アラーム/リモート入出力端子、
クロス ラインの設定(15 ページ) |

■メニューの基本操作

メニューに共通の基本的な操作方法を説明します。
より詳細な操作方は次ページ以降の各項目で説明します。



●設定したい項目を選ぶとき

▲,▼ボタンで設定したい項目にカーソル(▷)を合わせ決定ボタンを押すと、サブメニューが表示されるか、設定値が点滅します。

●設定値を変更したいとき

設定値が点滅したら▲,▼ボタンで値を変更し、決定ボタンを押します。

●点滅を移動したいとき

◀,▶,▲,▼ボタンで点滅を移動させ、決定ボタンを押します。

●MAIN MENUに戻りたいとき

▲,▼ボタンで各サブメニューの“ESCAPE”の項目にカーソル(▷)を合わせ、決定ボタンを押すとMAIN MENUに戻ります。または、各サブメニューで設定値が点滅していないときに設定ボタンを押してもMAIN MENUに戻ります。

●メニューを終了したいとき

MAIN MENUで設定ボタンを押すと終了します。

ALARM

- | |
|--------------------------|
| ▷ 1. RETURN-----BEFORE |
| 2. INPUT CONTACT-MAKE |
| 3. DURATION TIME-030SEC. |
| 4. DISPLAY-----ON |
| 5. ESCAPE |

メニュー設定

1.ALARM

背面のアラーム/リモート入力端子をアラーム入力力として使用するときの設定項目です。

注意 ●この項目は工場出荷時設定では選択できません。
“5. OTHERS” 内の “1. REMOTE IN” が “ALARM” に設定されたとき選択できます。

1-1.RETURN

アラーム動作保持時間解除後の表示画面を設定します。

値	動作
BEFORE	アラーム入力以前の表示チャンネル (A/B/2 分割) に戻る
FIX	アラーム入力のあった表示チャンネル (A/B) のままとする

工場出荷時設定:BEFORE

1-2.INPUT CONTACT

センサー等の信号入力接点(開/閉)を設定します。

値	動作
MAKE	ノーマル オープン センサー等が閉じたとき入力する
BREAK	ノーマル クローズ センサー等が開いたとき入力する

工場出荷時設定:MAKE

1-3.DURATION TIME

センサー等の信号入力が無くなってから、アラーム動作を保持する時間を設定します。

001~999(秒)

工場出荷時設定:030(秒)

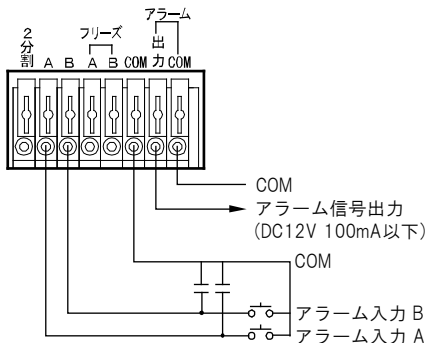
※アラーム動作を即座に解除したい場合は、2 分割ボタン、画面選択ボタン(A/B)のいずれかを押してください。

1-4.DISPLAY

アラーム入力中、画面左下に “ALARM” の文字を点滅表示/非表示します。

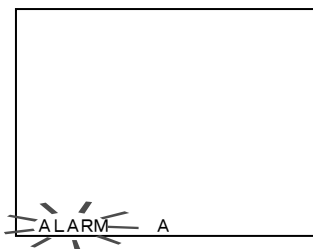
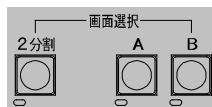
値	動作
ON	“ALARM” を点滅表示する
OFF	“ALARM” を表示しない

工場出荷時設定:ON



ALARM

- ▷ 1. RETURN-----BEFORE
- 2. INPUT CONTACT-MAKE
- 3. DURATION TIME-030SEC.
- 4. DISPLAY-----ON
- 5. ESCAPE



メニュー設定

2.FREEZE

画像のフリーズ(静止)に関する設定をします。

2-1.MODE

フリーズ機能を設定します。

値	動作
FIELD	・インターレース 1 回走査のフリーズ画像 ・画質は粗い ・ブレが少なく速い動きの画像向き
FRAME	・インターレース 2 回走査のフリーズ画像 ・画質は細かい ・ブレが大きいため遅い動きの画像向き

工場出荷時設定:FIELD

FREEZE

▷ 1. MODE-----FIELD

2. INPUT-----TRIG.

3. ESCAPE

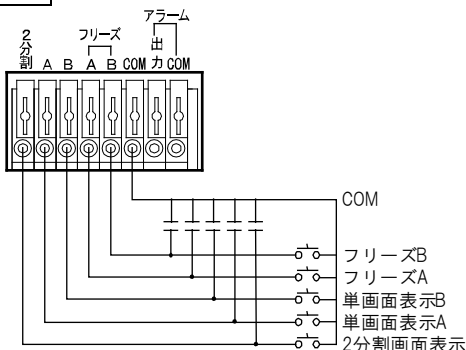
2-2.INPUT

リモートによるフリーズ時の入力信号を設定します。

値	動作
TRIG.	トリガ信号により静止/解除をする
MAKE	接点が閉の間だけ静止する 接点が開で解除する

工場出荷時設定:TRIG.

注意 ●TRIG./MAKE の設定はリモートによる操作時の設定で、フロント ボタン操作には反映されません。



3.TITLE

チャンネル タイトル(A,B)の表示を設定します。

TITLE

▷ 1. MONITOR FULL--ON

2. MONITOR SPLIT--ON

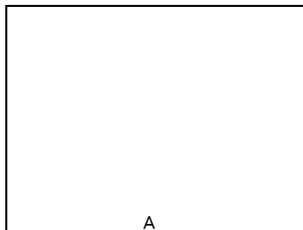
3. ESCAPE

3-1.MONITOR FULL

単画面のチャンネル タイトル(A,B)の表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	表示する
OFF	表示しない

工場出荷時設定:ON



単画面タイトル表示例

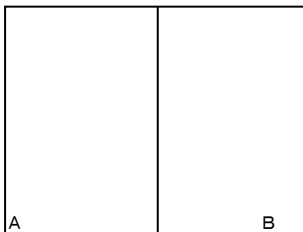
3-2.MONITOR SPLIT

2 分割画面のチャンネル タイトル(A,B)の表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	表示する
OFF	表示しない

工場出荷時設定:ON

※タイトルが OFF に設定されていても、フリーズ中の表示 “F” や表示エリアの移動時の表示 “M” は点滅表示されます。



タイトル表示例(左右分割)



タイトル表示例(上下分割)

メニュー設定

4.SPLIT

2 分割画面の機能を設定します。

SPLIT

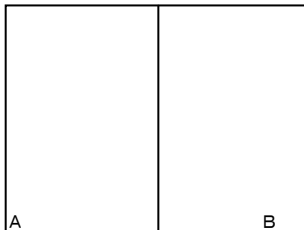
- ▷ 1. MODE-----HOR.
- 2. COMPRESS-----OFF
- 3. ESCAPE

4-1.MODE

2 分割画面の左右/上下を設定します。

値	動作
HOR.	左右に分割する
VER.	上下に分割する

工場出荷時設定: HOR.



HOR.



VER.

4-2.COMPRESS

2 分割画面の画像の圧縮全体表示を設定します。

値	動作
OFF	部分表示する
ON	圧縮して全体を表示する

工場出荷時設定: OFF



圧縮 OFF



圧縮 ON

注意 ● 圧縮全体表示中は次の操作はできません。
 ・表示エリアの移動
 ・境界線の移動

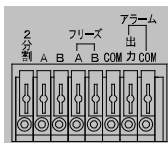
5.OTHERS

5-1.REMOTE IN

背面のアラーム/リモート入出力端子の使用用途を設定します。

値	使用用途
REMOTE	リモート
ALARM	アラーム

工場出荷時設定: REMOTE



OTHERS

- 1. REMOTE IN-----REMOTE
- ▷ 2. CROSS LINE-----ON
- 3. ESCAPE

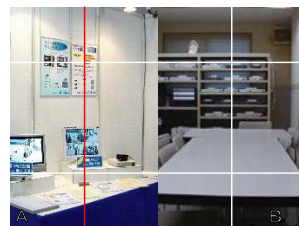
注意 ● REMOTE に設定したときは、MAIN MENU の
 “1. ALARM” は選択できません。

5-2.CROSS LINE

クロス ラインの表示/非表示を設定します。

値	動作
ON	クロス ラインを常時表示する クロス ラインの移動ができる
OFF	クロス ラインを表示しない

工場出荷時設定: OFF



クロス ライン ON

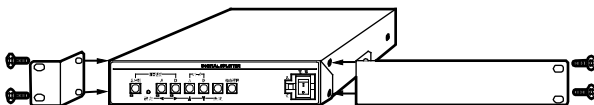
ラック マウント方法

DSP-104 は 19 インチ ラック (JIS/EIA) に据え付けてご使用いただけます。
ラック マウント キットは別売品です。次ページ **製品仕様** をご参照ください。

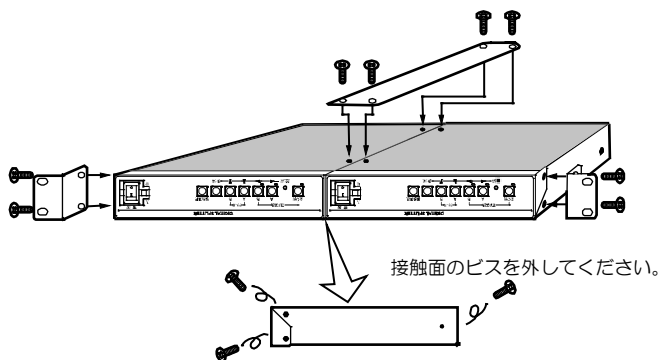
■ゴム足の取り外しかた



■金具の取り付けかた(1 台)



■金具の取り付けかた(2 台連結)



製品仕様

●映像入力	NTSC 方式準拠
●カメラ映像入力	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 2系統 BNC 端子 ループ スルー付
●モニタ映像出力	VBS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 2系統 BNC 端子
●モニタ映像表示	2 分割画面または単画面(A/B)
●リフレッシュ レート	単画面,2 分割画面ともに 1/60(秒)
●2 分割画面圧縮	部分表示/圧縮全体表示
●2 分割表示エリア	チャンネル A/B 個別にエリア移動可
●2 分割境界線	境界線移動可 縦/横 選択可
●フリーズ機能	チャンネル A/B 個別にフリーズ可 フィールド/フレーム 選択可 FREEZE 表示有
●端子台	アラーム/リモート パルス幅: 100msec.以上 パルス間隔: 200msec.以上
●アラーム入力	端子台 2 系統(チャンネル A,B) ALARM 表示有
●アラーム出力	端子台 1 系統(オープン コレクタ DC12V 100mA 以下)
●リモート入力	端子台 5 系統(2 分割 単画面 A,B フリーズ A,B)
●タイトル表示	A,B 表示 各画面下側または左側 表示/非表示可
●周囲温度	0~40℃ RH20~90%(但し, 結露無きこと)
●電源電圧	AC100V 50/60Hz
●消費電力	約 5W
●外形寸法	210(W)×225(D)×44(H)(mm)(ゴム足,突起部除く)
●質量	約 1.5kg
●付属品	取扱説明書(保証書含む) ...1 部
●別売品	ラック マウント金具

※販売店までお問合せください

(JIS) 1 台用 RMI-J1-211

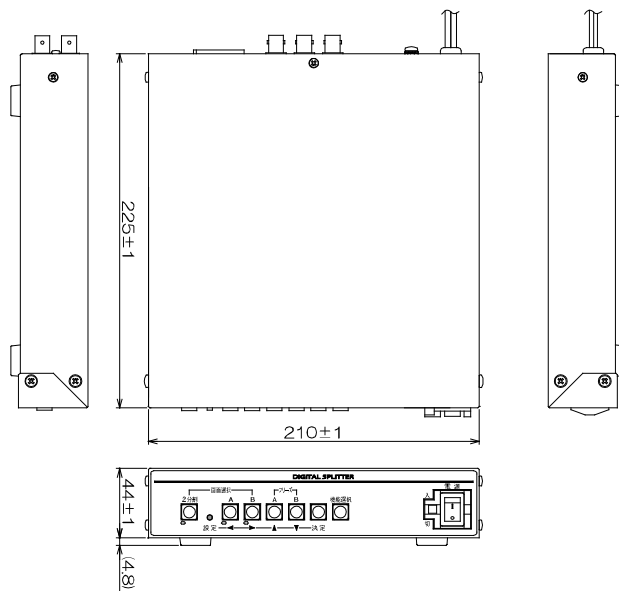
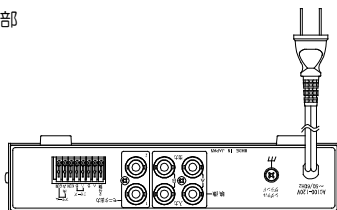
(JIS) 2 台連結用 RMI-J1-212

(EIA) 1 台用 RMI-E1-211

(EIA) 2 台連結用 RMI-E1-212

※仕様および外観は、改良その他の理由により、予告なく変更する場合がございます。

※本機は日本国内のみの使用に基づいて設計・製造されています。



故障かなと思う前に…

症 状	確 認 事 項
映像が出ない	●AC ケーブルがコンセントからはずれていませんか ●カメラからの映像信号は入力されていますか ●モニターに映像出力が正しく接続されていますか
メニューが表示されない	●ボタン ロック中、フリーズ中またはアラーム入力中ではありませんか
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか ●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
アラームおよびリモート入力が正常に動作しない	●ケーブルの配線は正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか ●スイッチ、リレー接点に 0.01～0.1 μF のセラミック コンデンサーを取り付けてありますか

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは、次の操作をおこなってください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- ・デフォルト セットして各設定値を工場出荷時設定に戻し、動作をご確認ください。
- ・「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境、動作をご確認ください。

●修理をお申し付けいただくときは次のことをお知らせください。

品名 : デジタル スプリッタ DSP-104
 症状 : 設置状態を含めできるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より 1 年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

- ①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
- ②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- ③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか、公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
- ⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
- ⑥付属品などの消耗品による交換。

おことわり

本機は、その特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、決して犯罪や災害の抑制、および防止機ではありません。

また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故、および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

保 証 書			
品名：DSP-104		本体裏シールの SER. No.（製造番号）をご記入ください No.	
お客様名： ご住所 〒 TEL：		取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 1 年間		

株式会社 アルテックス

営業部ダイヤルイン 042(742)2110

E - M A I L info@n-artics.co.jp

URL <http://www.n-artics.co.jp>

発行：2013.05.07